

安古山しんは厚人び

(一)

新日本語

王二贵 编译
孙凤翔 注释
晋学军 练习

NEW JAPANESE

新 日 本 语

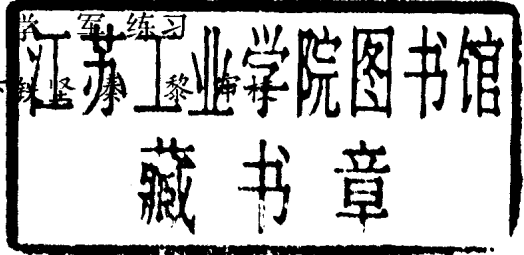
(一)

王 二 贵 编译

孙 凤 翔 注释

晋 晓 军 练习

冷铁铮 卞铁坚 黎南林



山西人民出版社

一九八五年一月

新 日 本 语

(一)

王二贵 编译

孙凤翔 注释

晋学军 练习

山西人民出版社出版 (太原并州北路十一号)

山西省新华书店 山西省外文书店发行

沈阳新华印刷厂排版 山西新华印刷厂印刷

开本850×1168 1/32 印张21.625 字数: 569千字

1985年1月第1版 1985年1月太原第1次印刷

印数: 1—22,500册

书号: 7088·1150 定价: 3.85元

6/23/33
15

编译者的话

为了适应广大读者进一步学习日语的需要，我们以日本一九七九年出版的《日本語》I、II、III 为底本，翻译改编成此书。

原书是为世界各国赴日留学生编写的，因为选编得好，我国东北地区和北京的部分院校以及不少省、市的大学日语专业班也都采用了这套教科书。我们在编译过程中，本着从我国读者的需要出发，除将课文、词汇译成中文，写了语法注释，作了练习答案外，还增加了日本特有的短歌和俳句等，从而使书稿的内容更加充实，文章的体例更加齐全。其主要特点是：

一、课文选编力求合理，练习新颖引人。原书课文里出现的句型、语法现象，在练习里通过“言词的用法”、“言词的变化规则”、“填圆空白”、“填长方框”、“替换”、“变换说法”、“问答”等多种多样的生动活泼的形式，不但不会感到枯燥无味，而且会自然而然地学会和掌握现代日本語语法和三百条句型。由于本书具有上述特点，经过改编并配以汉语译注后，不仅便于我国出国的留学生和大学讲授日语用，尤其便于自学日语的读者用。读者通过学习日汉对照的课文和词汇，可以初步懂得课文里出现的词汇、句型和语法现象，再经过多种反复的练习，反过来加深对课文的理解和领会。所以说，通过学习配有译注和经过改编的《新日本語》，不仅可以在短短的两年或者再稍微多一点的时间里，学会标准的现代日本語，而且还可以了解到一些日本的科学、文化等情况。

二、原文与译文对照排版，便于学习。为了便于读者对照原文学习，编译者在翻译课文时，除本着忠实通顺的原则，尽量翻译得准确一些、贴切一些、通顺一些外，排版时，还特意把每篇课文的原文与译文对照排在了一起，这样学习起来就方便得多了，就不用在学习原文时，再寻找译文。从而增加了熟读课文、加深理解和记忆的时间，把课文学得更好。

同时，对于新出现的语法现象以及词语、典故等还作了必要的注释。

三、词汇丰富，在不同的语言环境下又多次出现，故易于自然掌握。三册书共出现新词八千多个。从第一册的第一课起，每课出现的新词，一般在以后各课中均衡地、不断地反复出现，故不必死记硬背，即可在学习的过程中自然而然地掌握。为了便于读者学习和掌握本书新出现的词语，在每课新单词表里，除标有声调，阐明词性、词义外，还特意把新出现单词的读音和日文汉字分开两项列在前面。一个单词有两对以上日文汉字的，也尽可能列在了表上。这不但便于读者记忆读音，而且有利于分辨词义。

四、本书的语法注释，实际上包括句型分析，句法、词法、惯用句的注释，以及日常会话和日语常识方面的一些情况的介绍。第一册以句型提炼和分析为主，述及基础语法；第二册句型和语法并重，兼及一些词汇的分析；第三册对一些复杂句型和惯用语句进行分析探讨，词法和句法并重。顺序以课文出现的先后为准，立论以日本学校语法和我国名家著述为据，力求准确、鲜明、易懂、好用。为节省篇幅，语法注释中不多举例句，而以本课课文和练习为例，通过语法阐明课文，通过课文论证语法，紧密配合，争取收到事半功倍之效。

五、原书的顺序是：课文、练习、新出单词。编译后的顺序是：原书课文、译文、新出单词、语法注释、原书练习、练习答

案。

六、原书的练习形式好，又有新的特点，故未作大的改动。练习答案都附在每课后边，读者作了练习后，可翻阅参看。

七、为了节省篇幅，本书在发排时，删去了每课“新学汉字”和每册书卷末所附的“新学汉字索引”。

书中有的文章的观点、提法不一定妥当，但为了便于学习不同类型和体裁的作品，也如实翻译了，请读者加以鉴别。

本书在审稿过程中，还得到了北京外国语学院、北京第二外国语学院讲师严安生、潘寿君、秦明吾、程长善等老师的积极、热情的支持和帮助，谨此表示衷心的感谢。

一九八三年一月二十五日

于太原

原 书 前 言

1. 《日本語》I 是东京外国语大学附属日本語学校以初学日语的留学生为对象而编写的。

2. 本书是继本校编的《日语发音》、《日语——平假名和片假名》之后编写的。目的在于让学生掌握日语的基本句型。它的教授和练习要以口头为原则。为了进一步加强和巩固口头教授和练习，在进行口头教授和练习之后，还要进行读写的练习。

3. 本书预定在本校全年教程的第一学期里用大约 300 个学时学完。然后在第二学期接着学习《日本語》II，第三学期（日本的学校是一学年三个学期——译者注）学习《日本語》III，通过这一学习使学生在进入日本的大学之后，具有能用日语进行各种学习活动的的能力。

4. 本书由 32 课组成。在课文方面，各课根据表现意图所划分的句型进行大的分类，并配上具有结构特征的句型，以期把句型学懂、学透彻。

5. 各课分别由课文和练习组成。在课文方面，采用把每课使用的句型用问答形式提出来，并使学生在上下文中得到正确理解的编写方法。在练习方面，分别举出课文中出现的句型，按照模仿、记忆、应用的顺序，安排了“言词的用法”、“词的变化规则”、“填圆空白”、“填长方框”、“替换”、“变换说法”、“问答”等项目的各种练习。

6. 本书在课文和练习中的“言词的用法”、“词的变化规

则”等项中提出的词汇约有1500个。

各课提出的词汇，作为“新词”分别归纳在每课的最后；全书提出的词汇，作为“词汇索引”归纳在本书最后。

7. 汉字部分，新出现的汉字350个，改变读法的汉字129个，是分别从常用汉字别表中选出的。各课中提出的新出汉字和改变读法的汉字，分别在每课的最后归纳为“新出汉字”，全书中提出的新出汉字在本书最后归纳为“新出汉字表”。

栏外标出的汉字，是新出汉字和改变读法的汉字。新出汉字照原样写出，改变读法的汉字在字下划线表明之。

各课最后的“新出汉字”，也是以新出汉字照原样写出，只是改变读法的已出汉字，则划上了虚线样的圆圈，以示区别。

8. 关于假名用法方面，已根据现代假名用法予以统一。关于汉字部分，以常用汉字表，常用汉字改订音训表为基准，但音训表（附表）中的汉字都注了假名。

9. 以本书为依据，另外录制了供听力用的录音教材。

10. 本书的编辑工作，由铃木忍负责，在编写过程中不仅有本校教职员，还得到校外各位的大力协助。特此说明，以表谢意。

昭和54年4月20日

东京外国语大学附属日本語学校

日语的基本知识

日语属于阿尔泰语系，是胶着语（或称粘着语）。日语的基本文字叫做“假名”，是一种标音文字。但是大多数假名不是表示音素而是表示音素的复合——音节。

日语的假名共有七十三个，每个字都有两种写法，一种叫平假名，一种叫片假名。现代日文中，一般用平假名，片假名只用来标记外来语、发电报及特殊词汇。表示假名排列顺序的是五十音图，现以平假名、片假名和罗马拼音表示如下：

(五十音图—1)

段 行	あ (ア) 段	い (イ) 段	う (ウ) 段	え (エ) 段	お (オ) 段
あ (ア) 行	あ (ア) a	い (イ) i	う (ウ) u	え (エ) e	お (オ) o
か (カ) 行	か (カ) ka	き (キ) ki	く (ク) ku	け (ケ) ke	こ (コ) ko
さ (サ) 行	さ (サ) sa	し (シ) si	す (ス) su	せ (セ) se	そ (ソ) so
た (タ) 行	た (タ) ta	ち (チ) chi	つ (ツ) tsu	て (テ) te	と (ト) to
な (ナ) 行	な (ナ) na	に (ニ) ni	ぬ (ヌ) nu	ね (ネ) ne	の (ノ) no
は (ハ) 行	は (ハ) ha	ひ (ヒ) hi	ふ (フ) fu	へ (ヘ) he	ほ (ホ) ho
ま (マ) 行	ま (マ) ma	み (ミ) mi	む (ム) mu	め (メ) me	も (モ) mo
や (ヤ) 行	や (ヤ) ya	(い (イ)) i	ゆ (ユ) yu	(え (エ)) e	よ (ヨ) yo
ら (ラ) 行	ら (ラ) ra	り (リ) ri	る (ル) ru	れ (レ) re	ろ (ロ) ro
わ (ワ) 行	わ (ワ) wa	(る (ル)) r	(う (ウ)) u	(え (エ)) e	を (ヲ) o ん (ン) n

上述五十音图，有三个假名重复，所以实际上是四十八个假名。横看每五个假名为一行，竖看每十个假名为一段。例如あいうえお，是あ行；あかさたなはまやらわ，是あ段。此外还有二十个浊音和五个半浊音，是从五十音图中的かきたは^と四行派生出来的，排列如下。

（五十音图—2）浊音

が(カ)行	が(ガ) ga	ぎ(ギ) gi	ぐ(グ) gu	げ(ゲ) ge	ご(ゴ) go
ざ(サ)行	ざ(ザ) za	じ(ジ) ji	ず(ズ) zu	ぜ(ゼ) ze	ぞ(ゾ) zo
だ(タ)行	だ(ダ) da	ぢ(ヂ) ji	づ(ヅ) zu	で(デ) de	ど(ド) do
ば(ハ)行	ば(バ) ba	び(ビ) bi	ぶ(ブ) bu	べ(ベ) be	ぼ(ボ) bo

（五十音图—3）半浊音

ぱ(ハ)行	ぱ(パ) pa	ぴ(ピ) pi	ぷ(プ) pu	ぺ(ペ) pe	ぽ(ポ) po
-------	------------	------------	------------	------------	------------

日本的文字，除假名外，还有汉字。现在通用的汉字叫做“当用汉字”，共1850个，1980年公布增加95个，合计1945个。这些字的写法，大部分和中国的繁体字一样，有一部分已经简化，但简化汉字与中国的简化字大部分不一样。日本简化字的特点是不能与假名相近似，以免混淆。汉字的读法，分为音读、训读两种。有的字音读、训读又分为几种读音，所以有时候一个汉字有好几种读音；个别汉字甚至有十几种或更多的读法。

日语的词汇分为以下三类：

一、日本固有的词汇。这类词汇，往往根据词义，配了汉字，如“彼処”，或者自己创造了汉字，如“辻”。但是近年来配用的汉字越来越少，不配汉字直接用假名表义的词汇越来越多了。

二、来自汉语的词汇，如“先生”，以及日本人运用汉字创造的词汇，如“時計”。

三、外来语。日语的外来语是指来自中国以外的其他国家的词汇，用假名标音，按原文释义。如“バス”。外来语大部分来自英语及其他西方语言，现在已占相当比重，而且不断增加。

日语在语法上有以下特征：

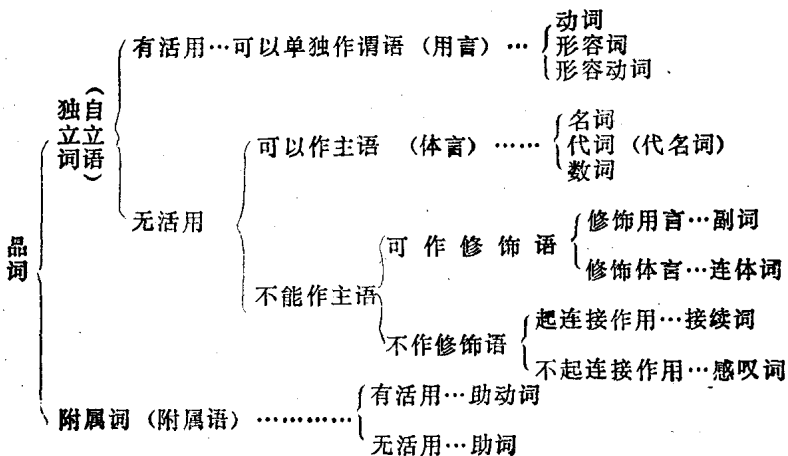
一、主要依靠助词、助动词的胶着成分来表示词在句中的地位和语法职能。

二、有四种词有词尾变化，这种变化叫活用，活用有一定的规律。

三、句子成分有一定的语序。如一般是主谓在前，谓语在最后，修饰语在被修饰语之前等等。不过，在语言实践中，倒装、并列、省略等情况也不少。

四、根据具体情况使用敬语。敬语使用范围较宽，用法较复杂。

日语词汇分类，叫做品词。通常把日语品词分为十二种，按不同的性质和用法归纳如下：



目 录

日语的基本知识	1
1 これは ほんです.....	2
2 わたしは にほんじんです.....	16
3 ここに えんぴつが あります	30
4 せんせいは どこに いますか	48
5 つくえが いくつ ありますか	64
6 この りんごは 一つ いくらですか.....	78
7 きょうは なん日ですか.....	100
8 わたしは あさ 早く おきます.....	118
9 おとといは 雨が ふりました	140
10 どこへ 行きますか.....	158
11 日本へ 文学の べんきょうに 来ました	172
12 何時に うちを 出て、 学校へ 来ますか.....	190
13 ちょっと 待って ください.....	208
14 えいごで 何と 言いますか.....	228
15 雨が ふっています.....	248
16 かんぱんに みどりそうと 書いて あります	268
17 長く 日本に しようと思っ ています.....	292
18 とうふと やさいで りょうりを 作ります	306
19 あなたは 日本語が 話せますか.....	326
20 わたしは 旅行が すきです.....	346
21 わたしは 頭が いたいです.....	366
22 ケリーさんの ほうが せいが 高いです	388

23	北海道へ行ったことがありますか	408
24	人が道を歩いています	436
25	足がいたそうです	446
26	えんぴつで書いてもいいですか	466
27	お金がないので、しかたなくうちにいます	484
28	あなたが行けば、わたしも行きます	504
29	父はわたしにいろいろな物を買ってくれます	528
30	学生に日本語の正しい発音を聞かせます	550
31	先生にしかられたことがありますか	570
32	先生は何か運動をなさいますか	592

附录:

一、词汇总表	611
二、五十音图一览表	676



1 これは ほんです

これは ほんです。

それは つくえです。

あれは うちです。

これは なんですか。

それは ほんです。

それは なんですか。

これは つくえです。

あれは なんですか。

あれは うちです。

これは ほんですか。

はい、それは ほんです。

これも ほんですか。

はい、これも ほんです。

これも ほんですか。

いいえ、それは ほんでは ありません。それは しんぷんです。

それは つくえですか。

はい、これは つくえです。

それも つくえですか。

参 考 译 文

1 这 是 书

这是书。

那是桌子。

那是房子。

这是什么？

那是书。

那是什么？

这是桌子。

那是什么？

那是房子。

这是书吗？

是的，那是书。

这也是书吗？

是的，那也是书。

这也是书吗？

不，那不是书，那是报纸。

那是桌子吗？

是的，这是桌子。

那也是桌子吗？

はい、これも つくえです。

それも つくえですか。

いいえ、これは つくえでは ありません。これはいすです。

あれは うちですか。

はい、あれは うちです。

あれも うちですか。

はい、あれも うちです。

あれも うちですか。

いいえ、あれは うちでは ありません。あれは じどうしゃです。

これは なんですか。

それは くつです。

これは おとこのくつですか、おんなの くつですか。

それは おんなの くつです。

それは なんですか。

これは しんぶんです。

それは えいごの しんぶんですか、にほんごの しんぶんですか。

これは にほんごの しんぶんです。

あれは なんですか。

あれは じどうしゃです。

あれは にほんの じどうしゃですか、がいこくの じどうしゃですか。

あれは にほんの じどうしゃです。

とうきょうの ちずは これですか。

いいえ、とうきょうの ちずは それでは ありません。

とうきょうの ちずは どれですか。

とうきょうの ちずは あれです。